

2021 年度活動概要

自律学習研究会

JACET 自律学習研究会は、「英語教育における学習者と教師の自律的成長」を研究テーマに掲げて長年活動を継続してきている。英語教育の目的や理念や共有し合うメンバーたちは、それぞれが所属する教育機関で実践的研究を継続し、共同的に研究成果を発表する場に参加してきた。本年度は JACET 創立 60 周年に相当し、コロナ禍にありながら、記念誌の発行や記念イベントの開催が続いたが、本研究会としても記念誌への投稿やイベントへの積極的参加を心がけた。また、研究会のこれまでの役員組織を刷新することに加えて、新たなメンバーを迎え入れるための活動も意識的に行った。昨年度に続くコロナ感染の拡大を懸念して、英語教育に関する国内外の学会はほぼ全てがオンラインでの開催となった。JACET 関東支部大会では、自律学習研究会所属の数名のメンバーでシンポジウムを行い、各自が関わるコロナ禍での学生たちの自律的・協働的学びの実践事例、コロナのパンデミックに影響された海外研修における参加学生の自律的・変容的成長の事例について話題提供を行い、予想以上に多くの参加者を集めることができた。続く JACET 国際大会では、2007 年に設立された自律学習研究会の活動の流れ、一連のシンポジウム企画、論文発表、書籍刊行などを振り返るとともに、今後の研究の方向性について共同発表を行った。こちらの参加者も予想を超えて大変盛況であった。上記のような大会を機に入会を希望する方々が現れ、その後の企画として、長年にわたる本研究会の代表者が講演を行い、「実践共同体としての自律学習研究会」について説いた。講演後に参加者たち全員がそれぞれの近況を紹介し合い、これまでを省察しながら研究会のあり方や活動内容について語り合った。60 周年を節目とする JACET 所属の研究会の一つとして、本研究会も次年度から新たな組織で歩みを開始することになる。